

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 11月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 横浜本牧教室

保護者等数(児童数) 7名 回収数 7名 割合 100%

|                        | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない                          | ご意見   | ご意見を踏まえた<br>対応  |
|------------------------|---|----|---------------|-----|--------------------------------|---|---|
| 環境・<br>体制整備            | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 7件 | 件             | 件   | 件                              | 教室が新しく、広々としている。<br>明るい雰囲気。                                  | 指導訓練室は、発達センターを参考に、<br>適切なスペースの確保に努めています。  |
|                        | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 6件 | 件             | 件   | 1件                             | 発達に対して、アドバイスをいただいたり、<br>トイトレーニングも進んでいる。                     | 言語聴覚士、保育士、公認心理士が在籍して<br>おり、専門的な支援を今後も行っていき<br>たいと思います。                              |
|                        | 3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環<br>境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業<br>所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への<br>配慮が適切になされているか  | 7件 | 件             | 件   | 件                              |   |   |
|                        | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境とな<br>っているか。また、子ども達の活動に合わせた空間<br>となっているか  | 7件 | 件             | 件   | 件                              | 新しく、きれいで、子どもたちが気持ちよく<br>過ごせていると思います。                        | 毎日の掃除を徹底し、清潔を保っております。   |
| 適切<br>な支<br>援の<br>提供   | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析さ<br>れた上で、児童発達支援計画が作成されているか  | 6件 | 1件            | 件   | 件                              | 面談で色々な話ができて、一緒に計画をつくる<br>ことをしてくれた。                          | 保護者様のお話をじっくりと聞けるよう、<br>面談時には時間をしっかりと確保をし、<br>ニーズの分析をしています。                          |
|                        | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラ<br>インの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達<br>支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、<br>「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に<br>必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的<br>な支援内容が設定されているか | 7件 | 件             | 件   | 件                              |   |   |
|                        | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている<br>か  | 7件 | 件             | 件   | 件                              |   |   |
|                        | 8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されて<br>いるか  | 7件 | 件             | 件   | 件                              | 毎月、プログラム表の発行を楽しみにして<br>居ます。                                 | 毎月、職員会議にてプログラムを考案して<br>おり、季節・工作・運動・SSTと子どもたちが<br>毎日楽しむことができる内容を毎日行ってい<br>ます。        |
|                        | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障<br>害のない子どもと活動する機会があるか  | 1件 | 1件            | 件   | 5件                             | 並行して幼稚園に通っている為、<br>あまり重視しておりません。                            | 今後は、地域のこどもたちとの交流も<br>機会をつくっていきたく思います。   |
| 保護<br>者へ<br>の説<br>明等   | 10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明が<br>なされたか   | 7件 | 件             | 件   | 件                              | 契約時に、丁寧な対応だと感じた。  | 契約書・重要事項説明書にて、詳しく説明<br>させていただきます。   |
|                        | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提<br>供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに<br>基づき作成された「児童発達支援計画」を示しなが<br>ら、支援内容の説明がなされたか   | 6件 | 1件            | 件   | 件                              | 初回はしっかり行ってくれたが、2回目はあま<br>り期待できなかった。                         | 支援のねらいや、内容を保護者様と面談に<br>において、しっかりと伝えし、支援内容の<br>説明の徹底をしていきます。                         |
|                        | 12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・ト<br>レーニング等)が行われているか  | 2件 | 2件            | 1件  | 2件                             |   | 家庭支援プログラム及びペアレント実施に<br>ついては保護者様へお聞き取りをしながら<br>実施に向けて準備をまいります。                       |
|                        | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど<br>もの発達の状況や課題について共通理解ができ<br>ているか  | 6件 | 1件            | 件   | 件                              | 送迎時に詳しく報告して下さる方と、してく<br>れない方がいる。                            | 送迎時、どの職員でも支援の内容について<br>端的にでも、しっかり報告できるように、改善し<br>ていきたく思います。                         |
|                        | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する<br>助言等の支援が行われているか   | 5件 | 1件            | 1件  | 件                              |   | 常時ご相談に対応できるよう面談等の<br>機会を設けていくとともに発信の工夫を<br>いたします。                                   |
|                        | 15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等<br>により保護者同士の連携が支援されているか  | 6件 | 1件            | 件   | 件                              | 茶話会のみ行われた。  | 茶話会は、年2回開催があったが、<br>もっと保護者様同士が連携をとることができる<br>ように、今後父母の会なども発足を検討してみ<br>たいと思います。      |
|                        | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対<br>応の体制が整備されているとともに、子どもや保<br>護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に<br>迅速かつ適切に対応されているか  | 7件 | 件             | 件   | 件                              |   |   |
|                        | 17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のた<br>めの配慮がなされているか  | 6件 | 1件            | 件   | 件                              | 連絡帳のコメント、いつも楽しみにしています。                                      | 毎回、連絡帳にて情報の伝達に努めてい<br>ます。また、気になることがある時には、気軽に<br>お電話やご相談ができるよう、保護者様にも、<br>発信をしていきます。 |
|                        | 18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や<br>行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自<br>己評価の結果を子どもや保護者に対して発信され<br>ているか   | 3件 | 2件            | 件   | 2件                             | 母子分離のため、どのような支援をいただ<br>いいるのかもう少し見せたら、嬉しいです。                 | ブログは、令和5年10月にはじめました。<br>今後は会報誌も定期的に発行できるよう体制<br>を整えてまいります。                          |
| 19 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 6件  | 件  | 件             | 1件  | 個人情報の取り扱いに対して、契約時に、説<br>明があった。 | ガイドライン通り、職員に対して秘密保持の<br>契約書と提出や、保護者への同意を行い、<br>秘密保持に努めています。 |   |
| 非常<br>時等<br>の対<br>応    | 20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症<br>対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明さ<br>れているか。また、発生を想定した訓練が実施さ<br>れているか   | 6件 | 1件            | 件   | 件                              |   | 令和6年安全計画義務化に伴い、保護者様<br>への周知方法や、研修訓練の実施報告の<br>方法を確立し進めてまいります。                        |
|                        | 21 非常災害の発生に備え、定期的避難、救出、そ<br>の他必要な訓練が行われているか   | 5件 | 件             | 件   | 2件                             | わからない。  | 定期的に訓練を行っています。<br>今後は保護者様にもしっかり報告をしてい<br>きます。                                       |
| 満足<br>度                | 22 子どもは通所を楽しみにしているか   | 7件 | 件             | 件   | 件                              | 子どもは楽しく通っています。<br>気になる言動は改善されて良い。                           | 毎回、楽しく通うことができるように、職員<br>一同より一層努めてまいります。   |
|                        | 23 事業所の支援に満足しているか   | 6件 | 1件            | 件   | 件                              | スタッフのみなさんがとても良い方ばかりで、<br>ありがたと思っています。                       | 今後も、日々満足していただける支援を目<br>指して、毎日改善点は改善し、より良い教室<br>であるために職員同士切磋琢磨し、努めてま<br>いります。        |

0 0 0 0

#DIV/0!

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 11月 20日

事業所名 こばんはうすさくら

横浜本牧教室

|          | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                      |
|----------|--|----|-----|--|---|
| 環境・体制整備  | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | 6件 | 0件  | 検査がないため、スペースの工夫等をして環境の差が少ないように工夫している。課題内容によって療育室を仕切って使ったり、使い分けている。                                     |   |
|          | 2 職員の配置数は適切であるか  | 6件 | 0件  | 職員が増えたことにより余裕ができた。   | 職員によって担当できるお子様の人数の不均衡があるので、負担が偏らないようにしていく。    |
|          | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている   | 6件 | 0件  |  |   |
|          | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている   | 6件 | 0件  | 消毒を徹底している。<br>毎朝掃除の時間を設けている。   | おもちゃ棚が気になる場面で隠せるような布があると良い。                   |
| 業務改善     | 5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している  | 4件 | 2件  | 疑問点があればあげられるようになっていく。  | 担当者間のミーティングの時間を確保し、振り返りと次の目標を検討することができるようにする。 |
|          | 6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている  | 6件 | 0件  |  | アンケートの結果から現状を見直し、改善すべきものを優先順位と目標を決めて取り組む。     |
|          | 7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                   | 6件 | 0件  | ホームページに公開しお知らせしている。  |   |
|          | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   | 6件 | 0件  |  | 第三者外部評価実施の予定はない。                              |
|          | 9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | 6件 | 0件  | 外部の研修案内をチェックして参加希望を募り、業務を調整して参加できるようにしている。   |   |
|          | 10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している  | 6件 | 0件  |  | 引き続き、他機関の発達検査の結果等の情報も参考にしながら支援計画を作成するようにする。   |
|          | 11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している  | 6件 | 0件  | 本部の定まったものがある。  | 本部から更新の通知がタイムリーに届かないことがあるので、定期的に確認するようにする。    |
|          | 12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 6件 | 0件  |  | 個別支援計画交付の際に、具体的な支援目標がどの項目にあたるかを確認するようにする。     |
|          | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている   | 6件 | 0件  | 担当者間でも見直しを行うことができている。  |   |
| 適切な支援の提供 | 14 活動プログラムの立案をチームで行っている  | 4件 | 2件  |  | 担当者間でミーティングの時間を確保できるようにする。                    |
|          | 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している  | 6件 | 0件  | 1日の流れは同じでも毎月歌を変えたり、プログラムが固定化されないように工夫している。   |   |
|          | 16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している  | 6件 | 0件  |  |   |
|          | 17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している  | 4件 | 2件  | 集団のリーダーや使用する療育ツールやプログラムをボードで視覚的に全員が確認できるようにしている。打ち合わせに十分に時間が取れない場合を想定して児童室のファイルに次回への引継ぎ事項を記入するようにしている。 |   |
|          | 18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している   | 6件 | 0件  | 一人当たりの持ち時間を決めて、要点をまとめて報告、振り返りができるようにしている。  |   |
|          | 19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている  | 6件 | 0件  |  |   |
|          | 20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している   | 6件 | 0件  |  |   |
|          | 21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している   | 6件 | 0件  | 日時の都合で児発管が参加する場合でも、担当者が担当者会議の資料を作成するようにしている。   |   |
| 関係機関や保護  | 22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている   | 6件 | 0件  | 担当の保健師の方とつながりを持っておくようしており、必要性がある時に保健所に連絡し、連携が取れるようにしている。   |   |
|          | 23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている   | 6件 | 0件  | 該当なし   |   |
|          | 24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている   | 6件 | 0件  | 該当なし   |   |
|          | 25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている   | 5件 | 1件  | 園からの要請で通所証明書を作成したり、保護者の方を通して面談での話題を共有していたりしている。  |   |

|            |    |  |    |    |                                       |                                  |
|------------|----|--|----|----|---------------------------------------|----------------------------------|
| 保護者との連携    | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている  | 6件 | 0件 |                                       | 就学支援シートを作成していく                   |
|            | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている   | 4件 | 2件 |                                       | 研修案内があった時に職員を出せるように教室の予定を調整する。   |
|            | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある  | 6件 | 0件 |                                       | 地域のイベントなどの情報提供を行う等、機会を作る支援を行う。   |
|            | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している  | 6件 | 0件 | 自立支援協議会メンバーと連絡を取り、活動に参加する機会を依頼している。   |                                  |
|            | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている   | 6件 | 0件 | 毎回のフィードバックや支援記録のやりとりで情報共有できるように努めている。 |                                  |
|            | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている   | 3件 | 3件 |                                       | 教室全体の企画として機会を作ることを検討する。          |
| 保護者への説明責任等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | 6件 | 0件 |                                       |                                  |
|            | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 6件 | 0件 |                                       |                                  |
|            | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | 6件 | 0件 |                                       |                                  |
|            | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   | 6件 | 0件 |                                       | ニーズがあるかどうかを調査し、結果によって検討する。       |
|            | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している                           | 6件 | 0件 |                                       |                                  |
| 非常時等の対応    | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している   | 6件 | 0件 |                                       |                                  |
|            | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している  | 6件 | 0件 |                                       |                                  |
|            | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | 6件 | 0件 |                                       |                                  |
|            | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | 6件 | 0件 |                                       |                                  |
|            | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している                                  | 5件 | 1件 |                                       | 実際にお子様と一緒に訓練を行なうようにする。           |
| 非常時等の対応    | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 3件 | 3件 | 年に2回の避難訓練を行なっている。                     | 外部の専門機関の研修に参加する等して非常災害時の対応訓練を行う。 |
|            | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している  | 6件 | 0件 |                                       |                                  |
|            | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている   | 6件 | 0件 |                                       | 保護者から言われた対応で行っている。               |
|            | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 6件 | 0件 |                                       | 作成しているが、件数が少ないのでもう少し多く共有をしたい。    |
|            | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 6件 | 0件 | 10月に研修を実施。                            |                                  |
|            | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している                           | 6件 | 0件 |                                       | 該当児童が居ない。                        |